



園ブログ



動画配信

アザレア幼稚園だより

令和6年5月16日第53号

アザレア幼稚園

園長 徳成 晃隆

“リアルな体験を楽しむ子どもたち”

「子どものズボンを洗おうとしたらポケットにダンゴムシが入っていてびっくり…」よくある話ですね。子どもたちは動く小さな昆虫が大好きです。園庭にやって来るちょうやバッタ、トンボなども何とか捕まえないかと必死で追いかけます。初めは上手いきませんが、年中児くらいになると昆虫の動きの特性を先読みし、次第に網で捕まえることができるようになっていきます。目で追う動体視力と手や足、指先を器用に使う神経系の動きが熟練されていくのです。何事も経験の積み重ねです。最近ではメディアの発達で経験や体験をしなくても画像を見てできると錯覚してしまいがちですが、実体験がとても大切なのです。

この時期の園庭にはパンジーの花と葉を食べる「ツマグロヒョウモン」という蝶の幼虫が現れます。オレンジに黒の豹の紋様少し不気味な蝶ですが幼虫もまた真っ黒とオレンジ色をしています。子どもたちが生まれた幼虫を発見し、その動きをひたすらじっと見つめています。近づいてみると虫かごに20匹もの幼虫を入れていました。「せっかくなつかまえたけど、このままでは死んでしまうよね。さなぎから蝶になるまでそっとみてあげようよ」と声をかけるとまたパンジーの葉の上に返してくれた男の子がいました。幼虫からさなぎになり、全く違う形の蝶に成長していく過程を生き物の「完全変態」といいます。命を大切に作る心も伝えながら科学する心も育てたいものです。アザレア幼稚園の園庭にも植物が少しずつ増えていく中で昆虫や爬虫類、鳥類の種類が増えて行きつつあります。人間に害を及ぼす危険生物についても知識や経験を増やしながらか生き抜く力を育ててほしいと願っています。



↑ パンジーを好むツマグロヒョウモンの幼虫の動きをじっと見つめる子どもたち。大きい子は小さい子にそっと教えてあげています。



↑ 夏の植物の栽培も始まりました。この日年長児クラスはひまわりの種をポットに植えました。いくつの花が咲くか楽しみです。



↑ 昨年秋に種を植えた「そら豆」も豊作でした。この日は2歳児が見に来ていました。「おおきいまめだね」「たべたいね」



↑ 昨日は年少児の子どもたちが「そら豆」を収穫し、さやのなかのふわふわのベッドに眠る豆を取り出していました。絵本と一緒に。

「ありがとうの日」(子どもたちがお家の人に感謝の気持ちを伝える日)

「あれ…?アザレアでは母の日の話はしないの?」と思われた方もいらっしゃるかもしれません。「母の日」は5月の第2日曜日、父の日は6月の第3日曜日というのは、実はアメリカの教会で始まった記念日なのです。「母の日」はアンナ・ジャービスというひとりの少女が母の死をきっかけとして、母が活着ている間に感謝の気持ちを伝えるべきだったと反省し、母を追悼するために教会で白いカーネーションを配りました。それがアメリカ全土に広がり5月の第2日曜日が母の日として休日に定められたそうです。ソノラ・スマート・ドットという女性の父親は男手ひとつで6人の子どもたちを育て上げたのだそうです。ソノラは教会で母の日があることを知りました。「母をたたえる日があるならば、父をたたえる日があるべきだ」と牧師協会へ「父親へ感謝する日も作ってほしい」と嘆願し、1910年6月19日に初めて父の日の式典が催され、祝日となったのだそうです。日本へ伝わったのですが主にプレゼントが中心の商業的な意味合いが強いようにも感じます。感謝の気持ちを伝えることはとても大切ですね。

アザレア幼稚園では多様性社会、多様な家族の形態等を考慮し、育てていただいている保護者(父・母・祖父母等)の皆さんに感謝する日として「**ありがとうの日**」6月9日(日)を設けています。6月初旬に子どもたちにお話をし、手作りのプレゼントを添えて感謝の気持ちを伝えるようにしています。



園からの情報発信で保護者の皆さんとつながりたい!

「園ではうちの子どうしているのかしら…」「先生とゆっくり話したいけど忙しそうだし…」そんな思いをお持ちの方も多いことでしょう。対話のコミュニケーションが大切ということはわかっていながら時間に追われているのが現実です。そこで子どもたちの健やかな育ちの様子を文章や映像でお伝えしたり、保育現場に入っていただいで一緒に見守りをしたりするなかで子育てについて共有することができればと考えています。

【写真についてのお願い】

お便りやブログ、インスタグラム、フェイスブックへの写真掲載は、園の活動の様子をお知らせするものです。子どもたち全員の写真を同じ枚数ずつ掲載することを前提としておりませんのでご了承ください。動画配信「アザレアちゃんねる」も同じです。

【写真販売について】

大きな園行事の際は撮影販売会社「サンショウ」が販売します。それ以外の日常の園行事につきましては、インターネット写真販売会社「はいチーズ!フォト」に撮影販売を委託しております。「はいチーズ!」につきましては、来月から始めさせていただきます。



【保育参観・一日先生体験について】

今年度は未満児を保育参観(6月1日)、以上児を一日先生体験として日常の保育の様子をご覧くださいことにしました。お子さまの園生活の様子と合わせて保育教諭の子どもたちへの関わりの様子をご覧くださいと同時に一緒に子どもたちとのふれあいを深めていただきますようお願いいたします。

■未満児保育参観の参加につきましては、来週20日(月)~24日(金)に連絡アプリのアンケートにお答えいただきますようお願いいたします。

■以上児一日先生体験会につきましては、各教室の入り口に掲示しています申し込み一覧にご記入ください。8月と11月にも予定しておりますので是非一度ご参加ください。